

# 議会だより

No.163  
12月定例会  
平成26年1月31日



1月12日、  
新居図書館にて  
カルタ大会が  
行われました。

「議会だより」は、  
あなたと議会を結ぶ情報誌です。

## 目次

- 3 緊急地震・津波対策基金条例制定など12議案可決
- 5 議会報告会を開催します
- 6 そこが聞きたい!!一般質問
- 12 視察の成果を市政に生かします
- 14 平成25年議会活動報告



季節の  
ひとこま  
1月1日  
初日の出イベント  
海湖館

3月定例会の予定	
2月19日(水)10:00~	本会議第1日
28日(金)10:00~	本会議第2日
3月 4日(火)10:00~	本会議第3日(一般質問)
5日(水)10:00~	本会議第4日(一般質問)
6日(木)10:00~	本会議第5日(一般質問)
7日(金)・10日(月)・11日(火)9:30~	予算特別委員会
13日(木)10:00~	総務経済委員会
14日(金)10:00~	福祉教育委員会
17日(月)10:00~	建設環境委員会
20日(木)10:00~	本会議第6日

※予定が変わることもありますので、議会事務局へお問い合わせください。

## 議会傍聴に来ませんか?

- どなたでも傍聴できます。
  - 当日、市役所3階議会事務局へお越しください。
  - 予定が変わることもあります。事前に議会事務局(TEL.053-576-4791)へお気軽にお問い合わせください。
- 注目** 傍聴に来られない方も市議会の様子をご覧ください。
- **浜松ケーブルテレビ チャンネル・ウィンディ**  
本会議の一般質問が、浜松ケーブルテレビ「チャンネル・ウィンディ」で放映されます。  
是非、ご覧ください!!
  - **湖西市ウェブサイト インターネット放送**  
本会議のインターネット放送を、市のウェブサイトからご覧になれます。

### 市民の皆様のお寄せください

議会運営に役立てるため、議会に対する意見、傍聴や議会だよりの感想などについてのお便りをお寄せください。郵送・ファックス・Eメールで受付しています。なお、内容により、議会だよりに掲載する場合がありますのでご了承ください。

<p><b>規定</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆ 住所、氏名、電話番号を明記してください。</li> <li>◆ 議会だよりへの掲載を希望しない方は、その旨をご記入ください。</li> <li>◆ 議会だより掲載時に趣旨を変えず直すことがあります。</li> <li>◆ お便りの返却はいたしません。</li> </ul>	<p><b>あて先</b></p> <p>湖西市議会 議会だより編集委員会 〒431-0492 静岡県湖西市吉美3268番地 TEL.053-576-4791 / FAX.053-576-0331 E-mail gikai@ms.city.kosai.shizuoka.jp</p>
--	---

### 編集後記

新年あけましておめでとうございます。ご家族おそろいで、明るい春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

本年は市民に開かれた議会改革への総まとめの年であり、昨年に引き続き議会報告会開催、そして議会基本条例制定を計画しております。議会だより編集委員会では、議会だよりを通じて、市民の皆様には議会・議員の活動をわかりやすく伝えられるよう、委員一同一丸となって取り組んでいく所存です。

本年も健やかにお過ごしになれますよう心からお祈り申し上げます。

加藤 弘己

### 編集委員

(◎は委員長、○は副委員長)

◎菅本 利隆 ○藤井 靖夫 佐原 佳美  
渡辺 貢 加藤 弘己 竹内 祐子  
島田 正次 中村 博行

◆ 次回は、5月15日発行予定です ◆

# 謹んで新春のお慶びを申し上げます



議長 菅本 利隆



副議長 中村 博行

新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、異常気象と言われ豪雨、台風、竜巻などの災害により大きな被害が発生致しました。反面、富士山世界文化遺産登録や二〇二〇年の東京オリンピック開催決定等、明るい話題もあり国内が盛り上がりました。

また、経済面においてはアベノミクスの効果により景気が上昇しており、市内企業への良い影響が期待される所です。

さて、市議会では、「市民が主役で、活発な議論をする、見える議会」を掲げ、議会改革を進め、新たな試みとして昨年4月には市内5カ所で初めての議会報告会を開催し、多くの皆様にご参加頂きました。また、5月から議会活性化特別委員会を設置し、諸課題の改善を進めてまいりました。本年は、議会活性化特別委員会活動2年目であり、改善を進めながら議会基本条例の制定に向け全議員で総力を上げ取り組み、市民の皆様のご期待に沿うよう努めてまいります。

どうか本年も、ご指導とご鞭撻をお願い申し上げますとともに、迎えました新年が皆様にとって素晴らしい年でありますようお祈り申し上げます、新年のご挨拶いたします。



浜名湖今切口より望む初日の出

## \*12月定例会

# 緊急地震・津波対策基金条例制定など 12議案を可決

### 湖西市緊急地震・津波対策基金条例の可決

「湖西市緊急地震・津波対策基金条例」を全員賛成により可決した。この条例は、静岡県第4次地震被害想定の結果を踏まえ、市町が緊急かつ重点的に地震・津波対策を実施することを目的とした静岡県からの交付金を受け入れるための基金を設置するものである。



#### 本会議での質疑

基金を設置する目的は何か。

県の補助事業制度にあわせた新たな基金を設置して交付金を受け取り、緊急かつ重点的に地震・津波対策事業に取り組むためである。

問

寄附文化推進のため、交付金の会計処理期限の平成27年度以降もこの基金を活用してはどうか。

答 今回の基金は事業の実施期間が平成25年度から平成27年度の3力年という期限が定められており、期限後に県へ返さなければならぬため、継続的な活用は難しい。

### 公共施設の使用料などを増額

「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例」を全員賛成により可決した。

この条例は、平成26年4月1日から消費税率が5パーセントから8パーセントに引き上げられることに伴い、使用料などの増額を行うため、複数の条例をまとめて改正するという内容であった。

#### 議会の概要

【11月27日】12月定例会が招集され、開会後、会期を12月10日までの14日間と決め、市長提出12議案のうち、人事案件1議案を同意し、その他の議案について説明を受けた。

【12月4日】6人の議員が一般質問を行った。



#### 本会議での質疑

問 すべてにおいて市民の負担となるが、年間ベースでどの程度の負担増となるか。

答 平成25年度予算を基に算出すると5、270万円となる。

### 教職員研修に関する浜松市への事務委託を廃止

「湖西市と浜松市との間の教育研修等に関する事務の委託に関する規約を廃止する規約」を全員賛成により可決した。

この議案は、今まで浜松市に事務委託していた教職員の教育研修を平成26年度から湖西市独自で行うため、委託を廃止するという内容であった。

### 12月定例会議案一覧

議案番号	内容
88	湖西市監査委員の選任につき同意を求めることについて
89	湖西市緊急地震・津波対策基金条例制定について
90	社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律等の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例制定について
91	湖西市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について
92	湖西市新居斎場条例の一部を改正する条例制定について
93	湖西市火災予防条例の一部を改正する条例制定について
94	静岡県市町総合事務組合規約の変更について
95	湖西市と浜松市との間の教育研修等に関する事務委託の廃止について
96	字の名称の変更について
97	平成25年度湖西市一般会計補正予算(第3号)
98	平成25年度湖西市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
99	平成25年度湖西市水道事業会計補正予算(第2号)

審議結果については、全議案を全員賛成で可決(人事案件の同意を含む)した。



みんなで湖西を考えよう

# 議会報告会

を開催します!!

報告

## “市民が主役で、活発な議論をする、見える議会”を目指して

昨年に引き続き、下記のとおり議会報告会を開催いたします。

各会場には担当の議員が伺い、報告させていただきますので、最寄りの会場にお越しください。

### 内容

- 予算など3月定例会の議案審議内容
- 常任委員会や特別委員会の活動状況
- 出席者との懇談



◀ 前回の議会報告会の様子

事前予約不要  
当日会場に直接  
お越しください。

開催日時	会場
5月14日(水) 19:30~21:00	西部公民館 講座室1・2
5月15日(木) 19:30~21:00	南部構造改善センター 多目的ホール
5月18日(日) 19:30~21:00	健康福祉センター(おぼと) 3階研修室
5月21日(水) 19:30~21:00	新居地域センター 視聴覚室
5月22日(木) 19:30~21:00	入出集落センター ホール

みなさんのご参加を!!



### 本会議での質疑

**問** 担当者を増員して研修を計画していくとあるが、具体的な内容を。

**答** 研修担当の指導主事1名の増員と、非常勤の研修指導員1名の雇用を考えている。指導主事を中心に研修計画の立案・運営を行い、指導員は主に各小中学校の校内研修支援や研修会の講師の調整及び教員に対する指導・助言を担当する。

**問** 教育委員会で研修の企画運営を行うのか。増員職員はどのような人材か。

**答** 企画運営は教育委員会の学校教育課が行い、幼稚園教諭・保育士に関する研修は幼児教育課と連携協力する。増員する指導主事は県費負担教職員、研修指導員は退職後の校長経験者を考えている。

### 一般会計予算を補正

平成25年度一般会計補正予算(第3号)を全員賛成により可決した。今回の補正により、予算額は5億

6,394万円増額され、総額216億7,711万7千円となった。

### 補正の主な内容

#### 【歳入】

◆ 消防費県補助金  
緊急地震・津波対策基金の原資となる県交付金を計上 **3億8千万円**

◆ 法人市民税  
法人市民税現年課税分を増額 **9,119万円**

#### ◆ 雑入

◆ 雑入  
東日本大震災にかかる復旧作業のため石巻市へ派遣している職員の人件費について、石巻市の負担分を計上 **579万円**

#### 【歳出】

◆ 災害救助費  
災害時要援護者支援台帳を整備するためのシステム導入経費を計上 **483万円**

#### ◆ 地震対策関係経費

◆ 地震対策関係経費  
県交付金を緊急地震・津波対策基金へ積み立てるための経費を計上 **3億8千万円**

#### ◆ 廃棄物対策費

◆ 廃棄物対策費  
ごみ袋の製造単価の上昇により必要枚数を作成できなかったため、経費を増額 **257万円**

### 本会議での質疑

**問** 宮城県石巻市へ派遣している職員の人件費の負担割合は。また、派遣している職員数と予定期間は。

**答** 派遣職員関係経費として石巻市が全額負担する。集団移転対策の職務のため、1名を平成25年4月1日から1年間の予定で派遣している。

**問** 災害時要援護者支援台帳システムについて説明を。

**答** 地域福祉課・長寿介護課のデータを取り込むことで自動的に住民基本データと照合し、リストを作成することが可能となる。また、地図情報システムと連動させることで要援護者世帯を地図上に表示したり、選択した範囲内の要援護者を拾い出したりすることができるなど、情報を二元的に管理することができるようになる。

**問** ごみ袋の金額は増額しないのか。

**答** 現在は増額の予定はないが、製造単価が高値安定となった場合、増額を検討していく。

### 問

静岡県緊急地震・津波対策交付金の額はどのように決定されたのか。

**答** 湖西市が地域防災計画に基づいて行う事業として県に要望した平成25年度から平成27年度までの3年間の事業予定量を根拠に、県が配分額を算定し交付決定した。

### 人事案件

■ 監査委員  
任期満了となる宮下信明氏(古見)を引き続き選任することに同意した。



## 自立支援協議会の今後の展開は

▶▶▶ 給付判断と障害福祉計画への意見をいただく予定

### ▶ 障害者計画推進について

**問** 自立支援協議会の設置が義務化されたが、今後の展開をどのように考えているか。

**答** 平成25年10月に湖西市障害者支援協議会を設置し、1回目の会議を開催した。今後は特別支援学校卒業生の就労に関する給付についての判断をいただくことと、平成26年度に策定する第4期障害福祉計画についてご意見をいただく予定である。

**問** 障害者総合支援法に基づくグループホームなど生活拠点設置に取り組む考えはあるか。

**答** グループホーム設置の必要性は認識しているが、専門的なケアが必要なことから市が主体となり対応することは難しい。今後も民間による設置をお願いするとともに、必要な支援と情報提供に努める。

その他の質問 ■平成26年度予算について



神谷 里枝

## 男女共同参画推進条例の進捗状況は

▶▶▶ 学習会や講演会を実施後、条例策定へ



男女共同参画市民懇話会

### ▶ 男女共同参画推進条例について

**問** 平成24年12月議会において、市長から男女共同参画推進条例制定に取り組んでいくとの答弁があったが、その後の進捗状況はどうなっているか。

**答** 条例制定に向けて開催している男女共同参画市民懇話会において、「男女共同参画について地域の意識を高めた上で条例を策定すべきである」との意見が多く、作業スケ

ジュールの見直しを行った。その結果、平成25年度は委員の共通認識と理解を深めるための勉強や意見交換を行い、平成26年度にかけて市民の理解や意識を高めるために各地域での学習会や講演会を行った上で条例制定を目指すこととした。

その他の質問 ■学校給食について ■地区懇話会について



竹内 祐子

## 健康マイレージ事業を採用する考えは

▶▶▶ 市独自の事業内容で進める

### ▶ 健康増進事業について

**問** 市が決定した健康づくりの取り組みに参加した人が特典を受けられる「健康マイレージ事業」を湖西市でも採用してはどうか。

**答** 「ふじのくに健康いきいきカード」を持つ人への特典提供に協力いただける店舗の募集や市独自の事業内容を検討していく中で、健康寿命日本一の県内で上位に入るという目標を持ちマイレージ事業に取り組んでいく。

### ▶ 行財政改革について

**問** ひとり1改善提案運動について、全庁的な運動ができていないという課題に対してどう解決を図っていくか。

**答** 平成25年度から報告方法を変えたことで、前年279件であった改善・提案件数が平成25年度は10月までで554件と大幅に増加した。目標の1人1件となる700件に向けて努力したい。



ふじのくに健康いきいきカード



鈴木 義則

## そこが聞きたい!! 一般質問



一般質問は、議案と関係なく市の行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針について所信をただし、あるいは報告・説明を求めるもので、定例会に限って行われます。

今12月定例会では、16人の議員が一般質問を行いました。

湖西市公式サイト <http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

会議録を発行するまでの間、市ウェブサイトで本会議の映像を見ることができます。

湖西市HP ▶ 湖西市議会 ▶ 本会議インターネット放送 ▶ 本会議の放送はこちら(USTREAMへ)

## 合併5周年記念事業を行う意味は

▶▶▶ 融和を進める契機に



平成22年開催の合併記念式典の様子

### ▶ 合併5周年記念事業について

**問** 合併後、市政が安定したとはまだまだ言えない状況であるが、わずか5年で記念事業を行う意味はあるのか。

**答** 新居町と合併してから3年8カ月経過した。「当時を思い起こして心を新たにしよう」という気持ちで開催し、両地域の融和を進める契機としたい。

### ▶ 行事・講演会等の参加者の動員について

**問** 動員をかけなければ人が集まらないのは内容が原因と考えるがどうか。

**答** 多くの講演会では多方面に案内し、できるだけ多くの人に参加を呼びかけているが、これは動員ではなく案内としてのものであり、会場をいっぱいにするのは事業を主催するものとしての礼儀と考える。

その他の質問 ■市長と職員の関係について



島田 正次

## 平成26年度予算編成方針は

▶▶▶ 計画どおり大型事業の予算化へ

### ▶ 平成26年度予算編成について

**問** 財政調整基金が年々減少しているが、計画中の大型投資事業実現に向けた予算編成方針と歳入の見通しは。

**答** 大型事業である新所原周辺まちづくり、市営上ノ原住宅建設、衛生プラント施設改修及び新居体育館建設に全て着手しており、他の事業に優先して当初の計画どおり予算化する予定である。歳入全体の見通しは把握できていないが、市税は増加

傾向と予測している。

### ▶ 業務継続計画策定について

**問** 大規模地震が発生した際に、業務の継続と早期復旧を図るための業務継続計画を策定する考えはあるか。

**答** それぞれの部署がそれぞれの役割を責任を持って実行するための計画として検討し、平成25年度末までにまとめる予定である。



新所原駅北口イメージ図



渡辺 貢

## 地域包括ケアシステムのための準備状況は

▶▶▶ 平成27年度に4カ所目の地域包括支援センター設置を計画

### ▶地域包括ケアシステムの取り組みについて

**問** 地域包括ケアシステムのための準備状況は。

計画している。

**答** 地域包括支援センター3カ所はすべてが特別養護老人ホームへの委託事業となり、住民の実情をより深く理解した業務が可能となった。平成27年度に4カ所目の設置を

**問** 地域包括ケアシステムの一端として「地域の居場所」活動を活用・推進する計画は。

**答** 社会福祉協議会の事業として支援していく。



佐原 佳美

**地域包括ケアシステムとは…** 高齢者が可能な限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるようにする地域の包括的な支援・サービス提供体制のこと。平成37年度の構築を目的とする。

## ボランティアの市民活動表彰制度の導入は

▶▶▶ 長きにわたる活動に感謝状を出す規定を整備したい



ボランティアによる人形劇

### ▶市民活動とボランティアについて

**問** 市民活動を推進するにはボランティアの存在はとても大切であるが、年々活動する人が減っている。ボランティア活動の現状と課題の認識は。

**答** 社会福祉協議会が設置しているボランティアネットワークでの登録団体数や会員の減少があるが、緑寿の集いで新たな取り組みも出てきており、活動に関して悲観はしていない。課題としては、活動を継続

するための人材や後継者不足とその育成であると認識している。

**問** ボランティアの市民活動表彰制度の導入は。

**答** 長きにわたるボランティア活動について感謝状を出すような規定を整備したい。



内藤 正敏

## 入札情報のセキュリティ管理方法は

▶▶▶ 法令に従い組織的に徹底

### ▶一般競争入札について

**問** 入札に関する情報のセキュリティ管理をどのように行っているか。

**答** 設計積算から入札までの一連のセキュリティ管理は、各部署において法令に従い組織的な徹底をしている。例えば土木積算システムについては、操作担当者や決裁責任者のみに限定し、他の職員が入札前の設計金額などの情報を閲覧することができない体制をとっている。

### ▶産業の発展や交流による活力あふれるまち

**問** 平成29年度開催予定の豊田佐吉翁生誕150年に向けた取り組みについて、どのようなプロジェクトを検討しているか。

**答** 豊田佐吉翁をしのび、顕彰し、全国へ湖西市の情報を発信する事業を実施したい。記念事業は今後設置する企画委員会で検討していく。



楠 浩幸

## 高齢者への肺炎球菌ワクチン接種への助成を

▶▶▶ 平成26年度から実施予定

### ▶高齢者への肺炎球菌ワクチン接種費用助成について

**問** 肺炎球菌ワクチンは1回の接種で5年有効と言われている。接種費用について助成する考えはあるか。

**答** 常日頃からの予防としてうがい・手洗い・マスクの着用や歯磨きなどのPRを行うとともに、ワクチン接種費用の助成について平成26年度から実施していく予定である。

### ▶国民健康保険・介護保険について

**問** 国民健康保険税滞納者との面談で、生活保護の制度を紹介しているとのことであるが、平成24年度、平成25年度の生活保護への移行実績は。

**答** 現在の生活状況を聞き取り、あまりにも困窮しているようであれば生活保護制度を紹介することがある。滞納世帯のうち平成24年度は15世帯、平成25年度は10月末現在4世帯が移行している。



荻野 利明

## 関所前の電柱・電線地中化事業における利点は

▶▶▶ 交通安全が図られ、災害時の被害防止につながる



新居関所前の道路

### ▶歴史的な町並み景観の形成について

**問** 新居関所周辺の歴史的町並みの整備のため、関所前の道路の電柱と電線を地中化する事業計画について、景観整備以外の利点は何か。

**答** 電柱や電線類がなくなることで安全な道路幅の確保や走行車両からの見晴らしがよくなり、交通安全が図られる。また、歩行者のみでなくベビーカーや車いすの利用者も安全に通行ができるようになる。さらに、自然災害時に電柱の倒壊や

電線類の切断被害の防止、避難路の強化にもつながり、災害時のネットワークの信頼性の向上も図られる。

**問** 今後、電柱と電線の地中化を国道1号まで延長して行う計画はないか。

**答** 県の無電柱化推進計画には現在含まれていないため、今後、県へ計画に採択されるよう働きかけていきたい。

その他の質問 ■ 地域拠点の町並み景観の形成について

## 今後の歳入確保への対応は

▶▶▶ 自主財源確保のため定住人口増加や企業立地促進を充実していく

### ▶財政計画について

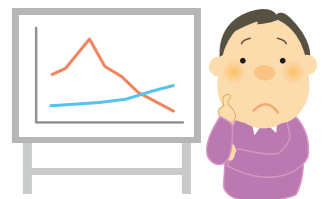
**問** 今後の歳入確保への対応は。

**答** 特定財源については、常に国や県からの情報を収集し、機会があることに出向いて要望を行う事が必要と考える。自主財源については、市民税や固定資産税などの税収確保のため、定住人口の増加、企業立地の促進や中小企業に対する各種制度を充実して、産業振興を支援していく。また、湖西市所有の遊休資産の売却

や貸し付けを計画的に進めるなど、税外収入の確保にも努める。

**問** 現在の高い起債比率をどう考えるか。

**答** 平成24年度の実質公債費率は県平均より上回っているが、年々下がってきている。しかし、今後の大型事業により数値の上昇が見込まれるため、動向を注視して中期財政計画を毎年度見直していく。



二橋 益良

## 最近の工事入札不調をどう捉えているか

▶▶▶ 予定価格と実勢価格とのずれが出ている

### ▶ 工事入札不調について

**問** 平成24年度から工事入札の不調が見受けられるがどう捉えているか伺う。

**答** 平成25年度はこれまでに3件の入札不調があった。これは建設資材の高騰や建設労働者の人材不足の状況により、公共単価で積算される予定価格が市場の実勢価格と必ずしも合わないことが原因であると考える。

### ▶ 市民会館の再開について

**問** 市民会館の再開に向けての方針を補強及び改修工事とした経緯の説明を。

**答** 耐震補強が可能であるとの調査結果に基づき、早期再開に向けて5案で検討した。事業費、期間、耐用年数などの観点で検討した結果、効率よい事業経費で最も早期に再開できる耐震補強及びリニューアルとする方針を決定した。



豊田 一仁

## 公共施設適正化における最重要課題は

▶▶▶ 施設情報を一元把握するシステム構築である



### ▶ 公共施設白書について

**問** 平成25年10月に公共施設白書が発表されたが、公共施設に関して現状での最重要課題は何か。

**答** 各施設の建物状況、利用状況、維持管理費や人件費などの情報をまとめた「施設診断カルテ」を作成し、施設情報を一元把握できるシステムを構築していくことが最重要課題である。



吉田 建二

### ▶ 行財政改革について

**問** 行財政改革を推進するための庁内の体制はどうなっているか。

**答** 課長を構成員とする行財政研究委員会および市長を本部長として各部長を構成員とする行財政改革推進本部において検討・協議を行い、全庁的に行財政改革の推進を図っている。

## 地震発災時、子どもの引き渡しはどうか

▶▶▶ 安全確認後に保護者へ引き渡す

### ▶ 園児・児童・生徒の安全確保について

**問** 地震発災時、幼稚園や学校にいる子どもはいつ保護者へ引き渡すのか。

**答** 東日本大震災前は地震発災時、すぐに引き渡しをしようとしていたが、大震災を教訓として、現在は震度5弱以上の地震の際には、幼稚園や学校へ留め置くことを基本とし、安全を確認した後に保護者へ引き渡しを開始することとした。

### ▶ 市職員の再任用制度について

**問** 市職員の再任用制度に対する状況と運用予定について伺う。

**答** 定年退職者の年金支給開始までの一定期間の雇用を確保するとともに、経験や知識を職務で生かしてもらうよう平成26年度から運用していく予定である。本年度の定年退職予定者16名のうち9名が申し出ている。

その他の質問 ■ 地域産業の活性化について



藤井 靖夫

## 補正予算のあり方についてどう考えるか

▶▶▶ どうしても必要な場合に計上する



### ▶ 補正予算について

**問** 一部の補正予算に対する考え方が本来の考え方とずれがあるように思うがいかがか。

**答** 補正予算はその年度内に不測の経費を必要とする場合に行うものと認識している。例えば、法律改正による制度変更、非常突発的な災害があったとき、当初予測を上回る経費支出があったときなどであり、どうしても補正が必要である場合に計上する考えである。



牧野 考二

### ▶ 公共施設の漏水について

**問** 以前、小学校で漏水があったが、漏水を発見する対策は。

**答** 各幼・小・中学校において、毎日8時と16時に水道メーターを確認し、毎日の水道使用量の把握と漏水の有無を調査している。

その他の質問 ■ 自治会要望書について

大勢の皆様の

傍聴ありがとうございました

平成25年の定例会では、合計251名の方が議場に足を運ばれ、本会議を傍聴していただきました。市議会への関心がますます高まっていると感じた次第です。

議員一同、今後とも身を引き締め、より良い湖西市のために議会活動を推進してまいります。

湖西市議会議員一同

## 遠州灘沿岸部の防潮堤整備の考え方は

▶▶▶ 県へ計画の提示を要望し、県との検討を開始した

### ▶ 防災対策の取り組みについて

**問** 遠州灘沿岸部の東大演習林を含めた防潮堤整備の考え方を伺う。

**答** 平成25年8月、県知事に堤防整備を含めた津波対策の計画を早急に提示していただくよう要望し、県と防潮堤のあり方についての具体的な検討を開始した。その中で必要に応じ東大演習林の利用について東京大学との連携を図っていく考えである。

### ▶ 有害鳥獣の被害対策について

**問** 有害鳥獣の担当課が被害防止と駆除で窓口が分かれているが、一本化はできないか。

**答** 現在、農業被害対策は農林水産課、駆除に関しては環境課が対応しているが、平成26年度からは農林水産課に一本化する予定である。

その他の質問 ■ 湖西市教育振興基本計画について ■ 市の未利用地について



遠州灘海岸と松林



馬場 衛

福祉教育委員会 10月24日～25日

### 子育て支援を行政の重要な施策として積極的に取り組む姿勢が印象的であった

- ▶ 視察先 / 広島県三原市
- ▶ 目的 / 子育て支援事業について

各中学校区に1カ所の地域子育て支援センターや、地域のボランティアが運営する地域子育て支援サロン、子育て情報を発信するサイトの開設など、多様できめ細かな子育て支援メニューが整えられていた。

若い世代においてはネットを通じた情報提供サービスは有効であり、湖西市でも導入の必要性を感じた。

よりよい湖西市へ

# 視察の成果を市政に生かします



より良い湖西市を目指して、先進的な取り組みを行っている他自治体へ視察を行いましたので、報告いたします。

建設環境委員会 10月22日～24日

### 環境問題への意識の高さと市民協働の取り組みの必要性を感じた

- ▶ 視察先 / 北海道三笠市
- ▶ 目的 / バイオマスタウン構想について

地球温暖化対策や環境保全のために「バイオマスタウン構想」が策定され、生ごみの分別収集、専用施設での堆肥化を実施し農業者へ販売していた。

農業の活性化やごみ処分費の総合的なコスト低減も図られており参考となった。堆肥の安定的な製造・販売が課題とされていたことから今後も研究が必要であると感じた。

循環型社会の構築とともに、地域



岡山県総社市にて

- ▶ 視察先 / 岡山県総社市
- ▶ 目的 / 「子育て王国そうじゃ」事業について

産・学・官・民が連携した「まちづくり協議会」や「まちづくり実行委員会」が中心となり条例や計画を策定し、各種事業に取り組んでいた。子育て支援団体への補助制度など財政面

からも先進的な取り組みがなされていた。

子ども議会での提言がすぐに実行されるなど、行政側の取り組み姿勢は湖西市でも見習うべきだと感じた。

- ▶ 視察先 / 北海道帯広市
- ▶ 目的 / 環境モデル都市の取り組みについて

低炭素社会の実現を目指し、政府の認定を受け計画を策定、実行していた。みどりのまちづくり、創資源・創エネ、エコな暮らしなど5つの視点と将来像を掲げてCO<sub>2</sub>排出量削減に

取り組んでいた。環境問題への意識の高さを感じられ、市民も様々な活動に参加しており、国の施策の活用とともに全市をあげての取り組みの必要性を感じた。



北海道帯広市にて

議会活性化特別委員会

### 議会基本条例の制定に際し、市民への告知や意見聴取に重要性を感じた

- ▶ 目的 / 議会改革について

- 11月 7日～ 8日 ▶ 視察先 / 東京都多摩市、千葉県松戸市
- 11月11日～12日 ▶ 視察先 / 兵庫県加西市、岡山県笠岡市
- 11月14日～15日 ▶ 視察先 / 東京都町田市、埼玉県和光市



議会基本条例の制定について、議会改革の先進市を3班に分かれ視察した。

条例制定にあわせ、政治倫理条例が制定され議員自らを律する体制が整えられていたり、議会全体としてどう取り組んでいるか「見える化」と「参画」を進めるために条例を制定していることがうかがえた。

いずれの市においても、議員の意識改革により議会を活性化するという姿勢が特徴的であった。条例制定まで短期間の中、市民アンケートや懇談会、骨子案へのパブリックコメント、素案に対する懇談会及び行政とのすり合わせなど、しっかりと手順が踏まれていた点は湖西市において条例制定を目指す際には見習いたい。



兵庫県加西市にて

総務経済委員会 10月24日～25日

### 職員のやる気を向上させる寝屋川市の人事評価制度は大変参考になった

- ▶ 視察先 / 滋賀県野洲市
- ▶ 目的 / ものづくり経営交流センターについて

熟練した「ものづくり」の技術を持つ人材をインストラクターとして育成し、そのインストラクターを企業へ派遣して新しい技術開発と企業体質の強化・改善をサポートする同センターの活動について視察した。

企業への支援のみならず地域の優秀な人材の活用を行う体制は、大変参考になった。



大阪府寝屋川市にて

- ▶ 視察先 / 大阪府寝屋川市
- ▶ 目的 / 人事評価制度について

市役所の人事において「がんばれば報われる」職場環境づくりと職員の資質向上を目指し、上司と部下の双方で人事評価を行う制度を実施しており、評価結果を昇任試験制度やボーナスに反映させる取り組みを行っていた。

職員のやる気の向上が、仕事の質の向上、そして市の発展に寄与していくことから、同様の人事評価制度を取り入れる必要性を感じた。



# 平成25年議会活動報告

平成25年は定例会を3月、6月、9月、12月に開催し、第1回臨時会を5月に開催しました。  
また、委員会を必要に応じて開催し、議案の審査などを行いました。こうした平成25年1年間の議会活動の概要をお知らせします。

## 定例会等の開催状況

区分	定例会				臨時会	合計		
	3月	6月	9月	12月	5月			
会期の日数	31	15	33	14	1	94		
本会議日数	6	5	6	5	1	23		
議案	市長提出	予算	14	3	4	3	1	25
		条例	22	7	4	5	0	38
		その他	7	3	11	4	4	29
	議員等提出	議員等提出	1	3	1	0	2	7
		請願	0	0	0	0	0	0
		合計	44	16	20	12	7	99
審議結果	原案可決	43	16	20	12	7	98	
	修正可決	1	0	0	0	0	1	
	否決	0	0	0	0	0	0	
	撤回	0	0	0	0	0	0	
一般質問者数	14	15	15	16	—	60		
傍聴者数	65	31	96	57	2	251		

※「原案可決」には専決処分の「承認」、人事案件の「同意」、決算の「認定」が含まれています。  
※3月の「一般質問者数」には、3常任委員長の委員会代表質問が含まれています。

## 意見書・決議等の審議結果

会議	議案番号	件名	提出日	議決日	議決結果
3月定例会	第44号	議案第34号に対する附帯決議	3月21日	3月21日	可決
9月定例会	第87号	地方税財源の充実確保を求める意見書	10月1日	10月1日	可決

## 請願・陳情の受理状況

区分	請願	陳情
件数	0件	14件

## 議員数(平成25年12月31日現在)

条例定数	現在数
18人	18人

## 委員会等開催状況

区分	会議日数	傍聴者数	
常任委員会	総務教育	6	0
	福祉環境	7	0
	建設経済	8	0
	総務経済	18	0
	福祉教育	15	0
	建設環境	12	0
議会運営委員会	11	0	
議員全員協議会	24	—	
議会だより編集委員会	25	—	

区分	会議日数	傍聴者数	
特別委員会	予算	4	1
	決算	4	3
	防災対策	1	0
	議会改革	3	0
	議会活性化	7	4
	議会活性化第1分科会	8	0
	議会活性化第2分科会	7	0

※常任委員会には勉強会等の開催日数も含まれています。  
総務教育委員会・福祉環境委員会・建設経済委員会は5月17日に終了。  
防災対策特別委員会は2月19日、議会改革特別委員会は3月21日に終了。

## 議員の報酬等(平成25年12月31日現在)

区分	報酬月額	期末手当支給割合		
		6月	12月	合計
議長	410,000円	1.40月分	1.55月分	2.95月分
副議長	375,000円			
常任委員長	350,000円	1.40月分	1.55月分	2.95月分
議運委員長				
議員	345,000円			

※期末手当額=(報酬月額×1.40(加算率))×支給割合



## 視察等の状況

平成25年中は、委員派遣及び議員派遣による視察・研修を県外7回、県内1回行いました。  
これらの派遣で得られた情報は、委員会や議会の審査などを通して市政に生かされます。  
また、9つの他市議会が、湖西市を視察に訪れました。

### 用語解説

〈委員派遣〉  
委員会が原則として会議室で開かれるのに対し、審査や調査の必要から委員会の議決により現地に委員を出張させることです。

〈議員派遣〉  
議員派遣は議会が必要と認めるときに議会の議決(緊急の場合には議長の決定)により、現地に議員を出張させることです。

## 湖西市議会が行った視察・研修

月日	参加者	場所	調査等の目的
7月29日	議員17人	静岡県静岡市	静岡県市町議会議員研修会参加
10月9日～11日	総務経済委員3人 福祉教育委員3人 建設環境委員3人	大分県大分市	全国都市問題会議参加
10月22日～24日	建設環境委員5人	北海道三笠市	バイオスタウン構想について
		北海道帯広市	環境モデル都市の取り組みについて
10月24日～25日	総務経済委員6人	滋賀県野洲市	ものづくり経営交流センターについて
		大阪府寝屋川市	人事評価制度について
10月24日～25日	福祉教育委員6人	広島県三原市	子育て支援事業について
		岡山県総社市	「子育て王国そうじや」事業について
11月7日～8日	議会活性化特別委員会第2分科会委員4人	千葉県松戸市 東京都多摩市	議会改革について
11月11日～12日	議会活性化特別委員会第2分科会委員5人	兵庫県加西市	議会改革について
		岡山県笠岡市	
11月14日～15日	議会活性化特別委員会第1分科会委員9人	東京都町田市	議会改革について
		埼玉県和光市	

## 湖西市に訪れた他市議会

月日	来訪者	目的
1月16日	佐賀県佐賀市議会市民ネット3人	新住民情報電算システムについて
2月7日	千葉県四街道市議会新総合計画調査特別委員会8人	新・湖西市総合計画の概要と経緯について
4月23日	静岡県御前崎市議会議会改革特別委員会3人	議会報告会視察
7月31日	和歌山県海南市議会地域防災特別委員会7人	防災対策について、「湖西市議会災害時行動マニュアル」について
10月2日	愛知県豊橋市議会地震対策調査特別委員会12人	湖西市の地震防災対策について
11月7日	群馬県安中市議会議会報編集委員会8人	議会だより編集について
11月15日	岡山県井原市議会議会運営委員会8人	災害時行動マニュアルについて、議会運営について
11月12日	岐阜県土岐市議会第1常任委員会9人	地域の防災対策について
11月18日	山梨県都留市議会議会運営委員会7人	議会運営の取り組みについて